

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県横須賀警察署協議会
日時	令和6年1月29日（月）午後1時30分から午後4時までの間
場所	神奈川県横須賀警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 会長 中村明根、副会長 小澤長幸、安藤正和、鶴飼進、大野友則、杵渕哲也、櫻井愛、清水美弘、瀬下章彦、内藤弘美、芳賀芳江、振原俊也、風呂本将憲 計13人</p> <p>2 警察署側 署長 長谷善明、会計担当次長 西川正信、刑事担当次長 徳田記久、地域担当次長 大澤行宏、警備担当次長 佐藤洋、調査官 佐々木善春、留置管理課長 山田瑞樹、生活安全課長 後藤圭一、刑事第一課長 門岡慶明、刑事第二課長 本間忠宗、交通課長 工藤誉、警備課長 小松直樹 計12人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>前回諮問「高齢者の交通事故防止対策について」</p> <p>1 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 警察での取組みは継続してほしい。 ・ 高齢者が自ら参加し、体験できるような心に残る広報を実施してほしい。 <p>2 措置結果</p> <p>(1) 交通指導取締り 交通指導取締りで取扱った認知症を患った男性に関し、家族、行政の協力を得て普通乗用車を処分し、男性のその後の生活の支援を行政に委ねた。</p> <p>(2) 交通安全教育等</p> <p>ア 交通安全講話及び体験型交通安全教育の実施 シルバー人材センターや各自治会等で高齢者を対象とした交通安全講話及び体験型交通安全教育「トラビックⅡ」を定期的実施し、今後も継続して実施することとした。</p> <p>イ 運転免許自主返納の促進 窓口来訪者に対する相談対応のほか、地元FM局へのラジオ出演、市役所等でのポスター掲示、当署でのデジタルサイネージ等広報啓発活動を実施し、運転免許自主返納を促進した。</p> <p>(3) 効果的な広報活動等</p> <p>ア 交通安全キャンペーンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外郭団体と連携し、反射材普及促進、交通安全ダイヤル（#8080）等の周知を図るべく交通安全キャンペーンを実施した。 ・ 当署管内所在の大学において、白バイ・ミニ白バイ体験乗車、反射材普及促進、安全運転相談ダイヤル（#8080）等の周知を図るべく交通安全キャンペーンを実施した。 <p>イ 安全運転相談ダイヤル（#8080）の情報発信 安全運転相談ダイヤル（#8080）周知強化期間に合わせ、ポスターの掲示、当署でのデジタルサイネージ、キャンペーン等による情報発信を実施した。</p> <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>「アクティブ交番が抱える課題と対処方針」</p>

	答申
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の交番の土地の今後の活用について、管理者（横須賀市）と話し合ってほしい。 ・ 周知が足りないので、分かりやすい周知の方法に取り組んでほしい。 ・ 固定化はしつつ、稼働時間は発生状況等を分析して検討すべき。
	業務説明
	前四半期（令和5年10月から12月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和6年1月から3月まで）の業務推進重点について、配布資料とパワーポイントを併用し説明を実施した。
備 考	視察
	アクティブ交番の視察を実施した。
	視察後の協議会からの意見
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実際にアクティブ交番を見てイメージが膨らみやすくなった。 ・ アクティブ交番を見たことが無かったので、視察できてよかった。